

『A1CLUB ウィークリー・コンテスト』概要

A1CLUB Weekly Test(以下 AWT)は、国内外の A1CLUB メンバーはもちろんのこと、世界中の CWer に参加頂くための、週に一度・1時間の CW コンテストです。パドルや縦振、バグキー等好きな電鍵で参加頂けるのはもちろんのこと、国内外の様々な CW コンテスト参戦に向けたトレーニングの場として、N1MM Logger+等ソフトウェアを使った自動キーイングや、SO2R(Single Operator 2 Radios)、リモートシャックから等など、様々な運用形態でご参加頂けます。

■ AWT 概要

- 開催日時: 毎週水曜 21:00~22:00 (12:00Z~13:00Z)
- モード: A1A
- 周波数: 1.9, 3.5, 7, 14, 21, 28MHz
※ 7.025~7.040MHz等、各バンド下方から+25~40kHzを推奨
- CQ方式: CQ AWT
- エクスチェンジ: RST + CW名(ハンドル)
- 運用クラス: QRP:5W以下、LP:100W以下、HP:左記以外すべて
- 参加形態: 電鍵:定めなし、クラスタ/スポッタ等の利用:可、SO2R:可、リモート運用:可、クラブ局等によるマルチ OP 運用:不可(シングル OP は可)
- スコア計算: QSO 局数 × コールサイン数
※ 「QSO 局数」は、同一バンド DUP 局を除く。(バンドが異なれば、同一局もカウント)
※ 「コールサイン数」は、1 コンテスト中、すべての QSO において、同一コールサインは1カウント。
- スコア提出: <http://3830scores.com/> にて自己申告(週明け月曜日を過ぎると、入力できなくなります)
- 表彰: 年間の合計スコアを対象に、以下の21局を表彰する。
① 全運用クラスを通じ上位3位
② QRP 並びに LP 運用クラスより、上位3名を表彰(①該当者を除く)
③ AS(日本を除くアジア圏)、OC(オセアニア圏)、US(北米、南米)、EU(ヨーロッパ圏)、AF(アフリカ圏)、各地域より上位3名(①及び②該当者を除く)
※ 別途、参加賞を検討中。詳細は、別途 AWT 部会により決定の予定。

注1 AWT交信事例

CQ局: CQ AWT JE1TRV
応答局: JJ1FXF
CQ局: JJ1FXF 5NN ATSU
応答局: 5NN HIRO TU
CQ局: TU JE1TRV AWT ...

注2 ポイント計算例

- ① 2021/02/02 21:00J 7MHz JN1THL
- ② 2021/02/02 21:12J 7MHz JF1UOX
- ③ 2021/02/02 21:25J 14MHz JJ1FXF
- ④ 2021/02/02 21:37J 14MHz JE1TRV
- ⑤ 2021/02/02 21:48J 14MHz JJ1FXF
- ⑥ 2021/02/02 21:59J 3.5MHz JF1UOX

QSO数: 5 (⑤の JJ1FXF は DUP)
コールサイン数: 4 (⑥の JF1UOX は DUP)
合計スコア: 20(5×4)

※ スコア計算は、同一開催日の1コンテストのみを対象におこないます。

注3 運用周波数

1. 9, 3.5, 7, 14, 21, 28MHz のレガシーバンドを運用周波数とし、WARC バンドでの運用はおこなわないでください。また、バンドエッジから+25~40kHz を推奨しておりますが、AWT が占有を約束されている周波数ではありませんので、混信を与えぬよう注意を払い、紳士淑女的な運用をお願いします。また、AWT 奨励運用周波数が込み合った場合は、DX ペディション、デジタルモード等の慣用的周波数を避け、CW バンドプランに従い、運用してください。

注4 打鍵(キーイング)速度

AWTは、国内外のCWコンテスト参戦のための練習の場とも位置付けていることから、QRS(低速)でコール頂いた局にも、それまでの巡航(キーイング)速度での応答となる可能性があります。「QRS で呼んだのに」と嘆かないでください。

一方、QRS による CQ を否定するものではありません。遠慮なく、QRS な“CW AWT”を送出ください。QRS な CQ へのコールバックの際は、相手がコールサインをコピーできる打鍵速度でコールバックすることが効率アップとなることでしょう。

注 5 コンテスト・ロガー ソフトウェア

コンテスト用ロガーで世界的に有名な N1MM Logger+ にて、AWT をサポートする UDC ファイルを作成頂きました。

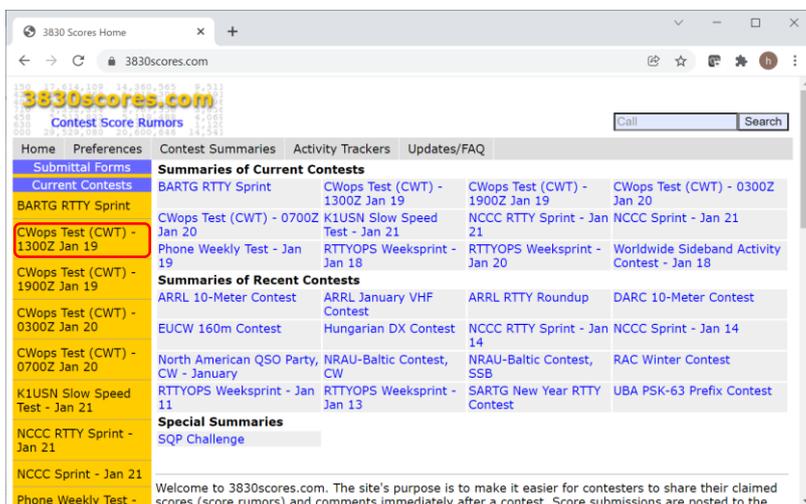
<https://n1mmwp.hamdocs.com/mmfiles/categories/userdefinedcontests/?CMDsearch=>

上記 URL より **A1AWT.UDC** ファイルをダウンロード頂き、以下のフォルダーに格納ください。

\$HOME/ドキュメント/N1MM+logger/UserDefinedContests

3830scores.com スコア提出手順

- ① <https://3830scores.com/> に行き、ウィンドウ左側より “A1CLUB Weekly Test (AWT)” をクリック



- ② 下記画面例「赤枠」の項目を入力。

- ③ 画面最下部の “Submit Score to 3830 Reflector” ボタンをクリックし、提出を完了します。

※ 入力時の注意事項

The screenshot shows the '3830 Score Form' page on 3830scores.com. The main heading is 'CWops Test (CWT) - 1300Z Jan 19'. The form includes the following fields and sections:

- Submitter's E-mail Address***: Send copy to this e-mail address.
- Call Used***: **Operator(s) Call(s)**: **Station Call**:
- Class***: **Power***: Check all that apply: SO2R Remote operation
- Op Time (hrs)**: **QTH**: **Club**:
- Summary:**
 - QSOs: 160, 80, 40, 20, 15, 10
 - Total*: Multis*: Total Score*:
- Comments:** (unlimited length, copy and paste from your log summary sheet if you wish)
Note: Do not include your log in the comments field.

Buttons at the bottom:

Submitter's E-mail Address*

ご自身に届くメールアドレスを入力し、”Send copy to this email address” にチェックしてください。スコア提出後、メールが届いたら、正しくスコアが提出されたことになります。(携帯電話のメール等でスパムメールの設定によっては、メールが届きません)

Call Used*

運用したコールサインを入力してください。続く ”Operator(s) Call(s)” や ”Station Call” は入力しないでください。自動的に入力されます。

Class*

Single Op を選んでください。

Power*

運用時の出力が、5W 以下なら “QRP”、100W 以下なら “LP”、それ以上は “HP” を選択してください。運用クラス別集計では、同一コールサインであっても、Power が異なるスコアは個別に集計されます。

Check all that apply: SO2R Remote

Single OP 2 Radio なら SO2R を、リモート運用ならば Remote をチェックしてください

Op Time (hrs)

運用時間を、以下の形式で入力してください。

例) 1時間:1.0、45分:0.75、30分:0.5、15分:0.25

QTH

JA 局は JCC 番号を、国外局は2桁国コードを入力してください。

Club

“A1CLUB” を選択してください。

Summary:

QSOs : 各運用周波数にて QSO した局数を入力してください。

Total* : 上記 QSO 局数の合計を入力してください。

Mults* : 全バンドを通じて、異なるコールサイン数を入力してください。

Total Score* : Total×Mults を計算し、入力してください。

Comments:

ここにはログを張り付けしないでください。コンテストの状況、感想などを記載ください。

以上